

令和2年10月27日
京都市文化市民局
京都文学賞実行委員会
〔担当：文化芸術都市推進室文化芸術企画課〕
〔電話：366-0033〕

**第1回一般部門 優秀賞受賞作『屋根の上のおばあちゃん』
11月1日に刊行決定！出版イベントも開催！！**

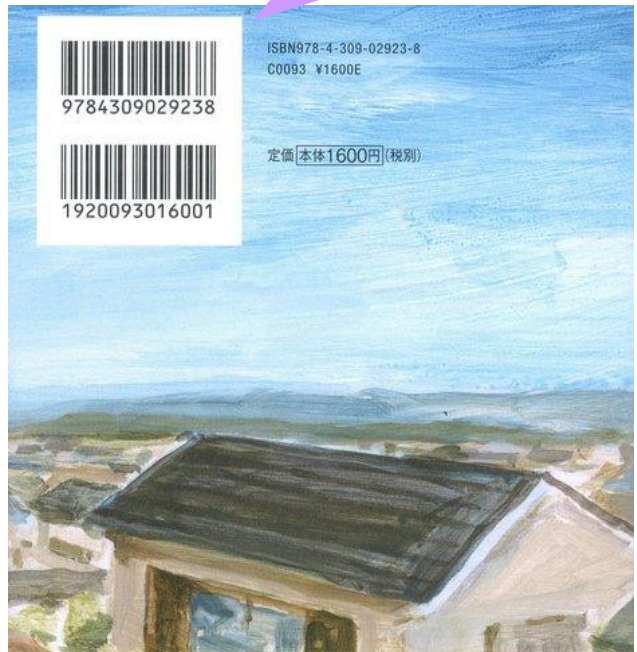
京都市では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の発信等に寄与するため、昨年度、京都文学賞実行委員会を立ち上げ、「京都文学賞」を創設しました。

この度、第1回京都文学賞の応募総数537作品の中から、一般部門優秀賞を受賞した『太秦——恋がたき』（藤田芳康氏）について、書名を『屋根の上のおばあちゃん』に改題し、協力出版社である河出書房新社から11月1日に刊行されますので、お知らせします。また、刊行日に出版イベントも開催されますので、併せてお知らせします。

記

1 書籍刊行について

河出書房新社から
11月1日刊行！



この町に
流れとる光が、
映画そのもの
なんや。
いしいしんじ

63歳の
デビュー作
第一回
京都文学賞
【一般部門】
優秀賞受賞作

過去と現在が交わる時、感動の瞬間が訪れる
河出書房新社

祖母の様子を見てきてくれ。
兄・洋一に頼まれ、久方ぶりに
京都を訪れた弟・哲郎。
再会も東の間、病院に
担ぎ込まれた祖母・糸は、
夢うつつの中で
祖父・良一との出会いと別れ
そして戦前から
戦後にかけて
激動の時代を生き抜いた
自らの半生を
語り出す！。

かつて「東洋のハリウッド」と
謳われた映画の都を舞台に
二つの時代が交錯し、
一冊のアルバムと一本のフィルムの謎が
鮮やかに解き明かされる、**感動のデビュー作！**

<藤田芳康氏のプロフィール>

1957年、大阪市生まれ。東京都在住。脚本家・映画監督。
日本映画監督協会及び日本シナリオ作家協会会員。

1981年、神戸大学文学部卒業後サントリー制作室にコピーライターとして入社し、京番茶のCMなどを演出。

1998年、脚本『ピーピー兄弟』でサンダンス/NHK国際映像作家賞を受賞。

2000年、同名映画を自ら製作・監督する。

2020年『太秦——恋がたき』で第1回京都文学賞一般部門優秀賞受賞。



2 出版イベントについて

(1) 概要

第1回京都文学賞一般部門優秀賞を受賞された藤田芳康氏を迎え、受賞作『屋根の上のおばあちゃん』（河出書房新社）の出版イベントを開催します。

当日は、藤田芳康氏による店頭サイン会を開催し、本作についてのお話を伺います。

市長も応援に駆け付けます！

(2) 開催日時

- 令和2年11月1日（日）午後2時から
大垣書店 京都本店 特設スペース（京都経済センター「SUINA 室町」1階）
- 上記開催後、同日午後3時から
ふたば書房 御池ゼスト店 特設スペース（京都市役所前駅下車 ZEST 御池内）

3 その他

一般部門最優秀賞受賞作『羅城門に啼（な）く』（作者 松下 隆一氏、『もう森へは行かない』を改題）については、新潮社から11月26日に刊行予定です。

また、中高生部門受賞作及び海外部門奨励作については、以下URLにデジタルブックとして掲載しています。

デジタルブック <https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000273202.html>